

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:底質(pg/g-dry)  
 地方公共団体:川崎市  
 調査地点:川崎港京浜運河

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	250,000	※※220	※※660
[1-1] モノクロロビフェニル類	1,000	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	4,400	5	14
[1-3] トリクロロビフェニル類	22,000	10	40
[1-4] テトラクロロビフェニル類	58,000	30	100
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	870	0.4	1.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	31	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	72,000	40	110
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	4,900	1	4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	290	0.09	0.24
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	12,000	5	14
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	210	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	49	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	58,000	60	180
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	1,800	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	370	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	730	0.4	1.2
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	8.2	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	28,000	60	170
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	3,100	6	17
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	7,700	20	50
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	120	0.07	0.19
[1-8] オクタクロロビフェニル類	5,500	10	40
[1-9] ノナクロロビフェニル類	550	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	1,200	0.4	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	2,400	1	3
[6] DDT類	19,000	※※4.7	※※12
[6-1] p,p'-DDT	900	0.9	2.8
[6-2] p,p'-DDE	6,000	2	5
[6-3] p,p'-DDD	6,600	0.5	1.4
[6-4] o,p'-DDT	290	0.4	1.1
[6-5] o,p'-DDE	1,300	0.5	1.2
[6-6] o,p'-DDD	3,500	0.4	0.9
[7] クロルデン類	1,000	※※8.7	※※25
[7-1] cis-クロルデン	230	2	6
[7-2] trans-クロルデン	290	4	11
[7-3] オキシクロルデン	1.2	0.4	1.0
[7-4] cis-ノナクロル	270	0.3	0.9
[7-5] trans-ノナクロル	220	2	6
[8] ヘプタクロル類	7.1	※※1.7	※※4.9
[8-1] ヘプタクロル	3.0	0.4	1.1
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	4.1	0.3	0.8
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	1	3
[11-1] α-HCH	480	0.8	2.0
[11-2] β-HCH	410	0.8	2.4
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	160	0.7	2.0
[11-4] δ-HCH	91	0.5	1.2

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:底質(pg/g-dry)  
 地方公共団体:川崎市  
 調査地点:川崎港京浜運河

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.2	0.4
[13] ヘキサブロモビフェニル類	5.0	0.6	1.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	67,000	※※100	※※270
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	850	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	360	2	6
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	740	2	5
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	440	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	370	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	180	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	46	0.7	1.7
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	210	2	4
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び	110	2	4
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	490	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	2,800	9	24
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	62,000	80	220
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	420	2	5
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	39	5	12
[17] ベンタクロロベンゼン	1,700	0.3	0.9
[19] トリブチルスズ化合物	290,000	80	160
	100,000		
	440,000		
[20] トリフェニルスズ化合物	31,000	30	70
	7,500		
	25,000		

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。